

## 一般社団法人山口県医師会平成25年度第21回理事会

平成26年2月6日(木) 午後5時～午後7時36分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、萬・田中・山縣・林常任理事、武藤・沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水理事、山本・武内・藤野監事

### 協議事項

#### 1 郡市医師会長会議について

2月20日開催の郡市医師会長会議において協議する、郡市医師会から提出された意見・要望について協議した。

#### 2 各種委員会・部会委員の任期について

現在、本会の各種委員会・部会委員の任期は、原則、医師会役員の任期に準ずる2年(事業年度)となっているが、本会は平成25年4月に一般社団法人へ移行し、新たな法律の下、役員任期は「平成26年6月に開催の定例代議員会の終結の時まで」と延長された。これに伴い、委員会・部会の委員任期をどちらに合わせるか協議し、定款で規定されているもの以外は、原則事業年度(4月～3月)の任期とすることが決定した。

#### 3 福岡県医師会との懇談会について

福岡県医師会より、例年開催している懇談会を3月2日に開催する旨の通知があったので、本会主催行事出席者の調整を図り、応諾することが決定した。

#### 4 平成26年度養護教諭新規採用者研修講座、学校栄養職員新規採用者研修講座及び(経験学校栄養職員等6年次)研修講座の講師の推薦について

やまぐち総合教育支援センター所長より、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校養護教諭新規採用者研修講座、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校学校栄養職員新規採用者研修講座及び小学校・中学校・高等学校・特別支援学校経験学校栄養職員等(6年次)研修講座の講師推薦依頼があり、心臓疾患及びアレルギー疾患・食物アレルギーに関する講義を行う講師2名を決定した。

#### 5 「やまぐちきらめき財団」への寄付について

「やまぐちきらめき財団」は、各方面からの寄付を活用して、地域づくりを始め、医療、福祉、環境や男女共同参画、文化振興など幅広い分野にわたる県民活動を支援している。本会に寄付の協力要請があり、5万円を寄付することに決定した。

## 6 「ねんりんピック」における県医師会の対応について

平成 27 年 10 月 17 日～20 日に第 28 回全国健康福祉祭やまぐち大会(ねんりんピックおいでませ！山口 2015)が開催される。山口国体開催時には、医療救護等多様な対応が必要であり郡市医師会国体担当理事を設置したが、ねんりんピックにおける山口県からの協力要請は情報提供等が主であることから、特別な組織等は設置せず、通常業務の中で対応していくことが決定した。

## 7 「母体保護法指定医師の指定基準」及び「母体保護法指定医師の指定基準細則」の改定について

平成 23 年 6 月の改正母体保護法の公布・施行を受け、日本医師会では、更なる運用の適正化を図るべく、「母体保護法等に関する検討委員会」において「母体保護法指定医師の指定基準」モデルの改定が行われた。本会においても、山口県産婦人科医会と緊密な連携の下、母体保護法の理念に則り、適切に指定や更新等が実施できるよう指定基準及び細則の改定を行うこととし、改定案を協議した。

## 人事事項

### 1 広報委員の辞任について

平成 25 年 12 月末付けで 1 名の辞任があったが、平成 26 年 3 月末が任期満了日であることから、残任期間は欠員とすることが決定した。

### 2 国立大学法人山口大学経営協議会委員の推薦について

山口大学長より、大学に関し広くかつ高い識見を有する委員で構成する「山口大学経営協議会」の委員として本会女性理事の就任要請があり、今村理事を推薦することに決定した。

## 報告事項

### 1 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種に関する協議会

(1 月 23 日)

新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行により、新型インフルエンザ等が発生した際に、新型インフルエンザ等のワクチン接種を国民に先んじて行う「特定接種」に係る医療機関対象分の事前登録が各健康福祉センターを通じて始まり、12 月から 1 月にかけて、所管健康福祉センターにより、各病院、診療所の役割確認や特定接種に係る事前登録の手続き等の開始が進められている。本会においても、山口県及び県医師会から特定接種に関する登録等について概要説明をするため、各郡市医師会担当理事協議会を臨時に開催した。厚生労働省「医療従事者の皆さんへ 新型インフルエンザ等発生に備えて医療機関に求められること」の DVD 紹介、医療機関の登録申請の周知、特定接種への登録作業の進め方等について協力要請を行った。(山縣)

2 医事案件調査専門委員会（1月23日）

診療所2件の事案について審議を行った。（林）

3 介護職員等医療的ケア研修事業実施委員会（1月23日）

平成26年度の研修予定及び研修未修了者の対応等について協議を行った。

（河村）

4 山口県難病等審査協議会（1月23日）

特定疾患治療研究事業、小児慢性特定疾患治療研究事業の平成24年度審査状況及び先天性血液凝固因子障害等治療研究事業の説明後、国の難病対策の見直しについて協議した。（濱本）

5 山口県訪問看護推進協議会（1月23日）

山口県看護協会在宅ケア推進委員会の岡藤美智子委員長による「平成25年度訪問看護ステーション・医療機関に勤務する看護師の相互研修」の報告及び山口県健康福祉部地域医療推進室の嶋田英一郎主査による講演「在宅医療の現状・課題」、山口県健康福祉部長寿社会課の坂田浩明主任による講演「地域包括ケアシステムの概要と今後の方向性について」が行われた。（田中）

6 山口県福祉サービス運営適正化委員会第82回苦情解決部会（1月24日）

平成25年4月～12月までの苦情・相談及び福祉サービス苦情解決制度研修会について協議した。（今村）

7 山口県医師会警察医会第3回役員会（1月25日）

第14回研修会の進行要領確認、平成26年度山口県医師会表彰の被推薦者の選定、JMAT やまぐち活動マニュアル（案）の説明、次回研修会について協議した。（中村）

8 山口県医師会警察医会第14回研修会（1月25日）

山口県警察本部からの症例提示・報告及び山口大学法医学教室の藤宮龍也教授による講演「死体検案特論－事例を中心に－（3）損傷論3」が行われた。

（中村）

9 第64回山口県産業衛生学会・山口県医師会産業医研修会（1月26日）

午前中、筑波大学産業精神保健学宇宙航空精神医学の松崎一葉教授による教育講演「職場の実践的メンタルヘルス－宇宙飛行士に学ぶ究極のストレス耐性とは？－」及び山口労働局健康安全課長の田中俊明氏による特別講演「労働安全衛生法－第12次労働災害防止計画の概要について－」が行われた。午後からは、久留米大学医学部感染医学講座の渡邊 浩教授による基調講演「海外渡航

関連感染症とトラベルクリニック」後、「会社の立場から」、「専属産業医の立場から」、「精神科専門産業医の立場から」の各発表とシンポジウムが行われた。参加者 228 名。(山縣)

10 全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会総会 (1月26日)

総会では、平成 24 年度事業報告及び収支決算報告が承認された。続いて、厚生労働省医政局指導課の佐々木昌弘氏による特別講演「有床診療所の今後～医療法改正に向けて～」及び国際医療福祉大学大学院の渡辺俊介教授による特別講演「有床診療所の今後の課題と展望」が行われた。(河村)

11 第 10 回地方独立行政法人山口県立病院機構評価委員会 (1月27日)

消費税増税に伴う、山口県立病院機構中期計画の変更について協議した。

(小田)

12 山口行政評価事務所行政懇談会 (1月27日)

評価事務所の業務説明、「最近の行政評価・監視の動向」についての講演及び意見交換が行われた。(事務局長)

13 第 15 回山口県病院協会との懇談会 (1月28日)

看護師斡旋業に関わるトラブル事例等、近況情勢について意見交換を行った。

(河村)

14 第 14 回中国地方社会保険医療協議会総会 (1月28日)

保険医療機関としての規程に違反や不正を行った医療機関に対する、指定の取消及び元保険医療機関への対応について協議した。(小田)

15 日医第 1 回医事法関係検討委員会小委員会 (10月23日)

会長諮問「医療基本法(仮称)の制定に向けた医事法制の検討」について答申案の作成を行った。(林)

16 山口県自動体外式除細動器(AED)普及促進協議会・郡市医師会救急医療担当理事合同会議 (1月30日)

平成 25 年度事業報告、AED 資器材の貸出状況及び除細動器及び AED の設置状況調査(結果報告)、ドクターヘリの出動実績及び広域連携について、「JMAT やまぐち」活動マニュアル(案)について、報告があり協議を行った。(加藤)

17 第 4 回学校心臓検診検討委員会 (1月30日)

平成 23・24 年度山口県学校心臓検診報告書の進捗状況、精密検診受診票の回収方法、平成 26 年度事業計画について協議を行った。(山縣)

18 診療情報提供推進委員会（1月30日）

平成25年（1月～12月）、山口県医師会に寄せられた54件の相談窓口受付事例について報告及び協議を行った。（林）

19 個別指導（1月30日）

診療所8機関の新規個別指導及び診療所1機関の個別指導が実施され、立ち会った。（萬、清水）

20 山口県動物由来感染症情報関連体制整備検討会（1月31日）

平成25年度動物由来感染症予防体制整備事業に係る調査結果が報告され、報告書（案）について協議を行った。（今村）

21 第5回山口呼吸器フェローシップセミナー研修会（2月1日）

呼吸器科領域の基礎的知識を得るため、研修医、医師を対象にしたランチョンセミナー及びワークショップ形式のセミナーが行われた。（萬）

22 若年者心疾患・生活習慣病対策協議会第1回理事会（2月1日）

平成24年度事業活動報告・収支決算の承認、平成26年度事業計画（案）及び、会員増強が困難なため会費増額（案）が協議された。また、全国規模の組織にするために若心協規約の見直し等が今後検討される。（萬）

23 第46回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会（2月2日）

兵庫県医師会引受で開催。「児童・生徒の生活習慣病と学校での禁煙教育」をテーマにワークショップが行われ、市町や学校等の取り組み状況が報告された。兵庫県予防医学協会常務理事の西尾利一氏による特別講演Ⅰ「子どもの生活習慣病とタバコの及ぼす影響について」が行われた後、総会が開催され、平成24年度事業活動報告・収支決算、平成26年度事業計画（案）等が承認された。

その後、指定演題2題及び兵庫県立尼崎病院小児循環器内科の坂崎尚徳部長による特別講演Ⅱ「複雑先天性心疾患症例の学校管理指導のポイントー安全で楽しい学校生活を目指してー」、大阪市立総合医療センター小児不整脈科の鈴木嗣敏部長による特別講演Ⅲ「学校心臓検診で見つかる不整脈とカテーテルアブレーション治療」が行われた。（沖中、今村）

24 地域包括ケアフォーラム（2月2日）

山口県及び山口県立大学の主催で開催され、シンポジウム「各職種の間から考える地域包括ケア」のシンポジストを務めた。参加者は、医療・介護従事者等400名であった。（河村）

25 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会（2月5日）

平成26事業年度支払基金審査支払手数料、訪問看護ステーションの施設基準

に係る届出に関する請求誤り等について報告があった。(小田)

## 26 広報委員会 (2月6日)

会報主要記事掲載予定(3~5月号)、来年度の県民公開講座、tys「スパ特」のテーマ等について協議した。県民公開講座は作家で医師の米山公啓先生を講師にお招きし、11月2日(日)山口県総合保健会館多目的ホールにおいて開催することが決定した。(林)

## 27 会員の入退会異動

入会4件、退会8件、異動16件。(2月1日現在会員数:1号1,304名、2号926名、3号441名、合計2,671名)

## 医師国保理事会 第16回

### 1 第2回山口県保険者協議会について(1月27日)

平成25年度における各部会の開催結果報告及び平成26年度事業計画、予算等について協議した。(濱本)

### 2 山口県国民健康保険団体連合会第5回理事会について(2月3日)

2月19日開催の第2回通常総会に提出する平成25年度予算補正や平成26年度予算等の議案について協議した。(小田)

### 3 第2回通常組合会について

2月20日開催の組合会に上程する6議案と次第について協議した。

### 4 傷病手当金支給申請について

1件について協議、承認。